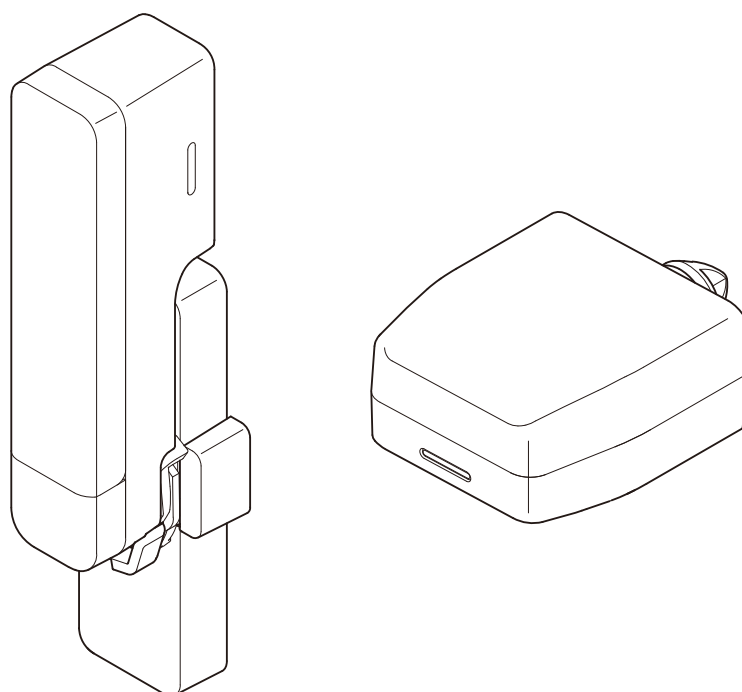


IXIL

お施主さま用

スマートクレセント スマートサムターン

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	1
■電池について注意していただきたいこと	2
・危険	2
・警告	2
・注意	2
■特に注意していただきたいこと	3
・注意・お願い	3
・Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと	4
■各部のなまえとはたらき	5
1.スマートクレセント	5
2.スマートサムターン	5
3.LED表示について	6
■Life Assist2との連携について	7
1.Life Assist2について	7
2.Life Assist2の登録と初期設定について	8
3.センサの施錠位置調整の手順	18
4.スマートフォンアプリ「Life Assist2」の画面の見方	22
5.電池消耗時の表示について	22
6.「Life Assist2」アプリケーションの機器削除の方法	23
7.OTA（ファームウェアアップデート）について	26
■点検とお手入れ	27
■正しく動作しない場合	27
■商品保証について	28

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。

「スマートクレセント」「スマートサムターン」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

なお、この取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。従って、「スマートクレセント」「スマートサムターン」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問い合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	LIXIL Life Assistお問い合わせ窓口	☎ 0120-694-614
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では、「スマートクレセント」「スマートサムターン」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（または事故の大きさ）に従って、次の4段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意 味
 危険	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
 警告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

電池について注意していただきたいこと

電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや火災、周囲を汚損する原因になりますので、下記項目をお守りください。

⚠ 危 険

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。失明など障害のおそれがあります。

⚠ 警 告

- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや火災のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池を火の中に入れたり、加熱、分解しないでください。
- 電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。
- 電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。

⚠ 注 意

- 電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや周囲を汚損するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
- 電池を水などで濡らさないでください。
- 電池は、直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管してください。

特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

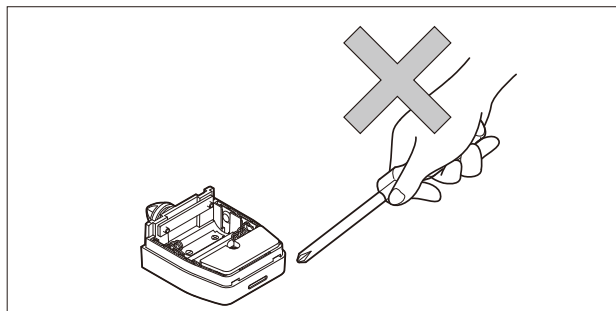
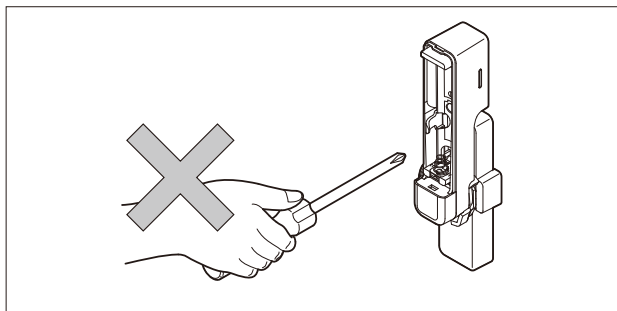
※ご使用の際は商品に張ってあるラベルもよくお読みの上、正しくご使用ください。

！ 警 告

- 「スマートクレセント」「スマートサムターン」は、電波を利用する機器ですので、心臓ペースメーカーなどをご使用の方は念のため医療機器メーカー様にご相談ください。

！ 注 意

- 改造しないでください。特に内部の基板の改造・配線の変更は事故・故障のおそれがあります。
- 内部のケースを開けて基板等の部品に触らないようにしてください。思わぬケガをしたり作動不良の原因になるおそれがあります。

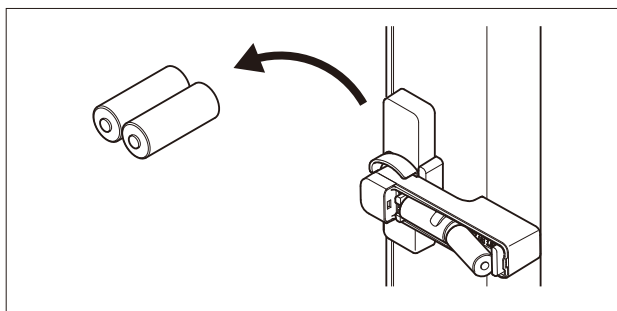


お願い

- 故意に「スマートクレセント」「スマートサムターン」に水をかけないでください。電子部品が組み込まれていますので、故障の原因になります。
- 電波の強い地域では正常に作動しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 「スマートクレセント」「スマートサムターン」のそばでトランシーバーなどの無線機は使用しないでください。正常に作動しないことがあります。
- 「スマートクレセント」「スマートサムターン」のそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。正常に作動しないことがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。作動不良の原因となります。
- 建物の構造によっては電波が届かない場合があります。必ず「スマートクレセント」「スマートサムターン」の電波が届く位置にホームデバイスを設置してください。

お願い

- 長期間使用しないときは、液漏れ防止のため、電池を抜いてください。



- 電池残量低下の表示が出た時は電池の交換をしてください。(同梱されている乾電池は、短期間で消耗することがあります。)

- 機器内部には精密部品があります。故障の原因となりますので、電池カバーを外す以上の分解はしないでください。
- 電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 電池は、自治体の条例などの定めがある場合にはその条例に従って廃棄してください。

Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

※ご使用の際は、取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

！ 注 意

- 電源プラグに触らないでください。感電のおそれがあります。

お願い

- 1棟内に設置できるホームデバイスは最大3台です。
- 無線LANルーターは、バッファロー製 WSR-3200AX4S、WSR-1800AX4およびWSR-2533DHP3を推奨品としております。

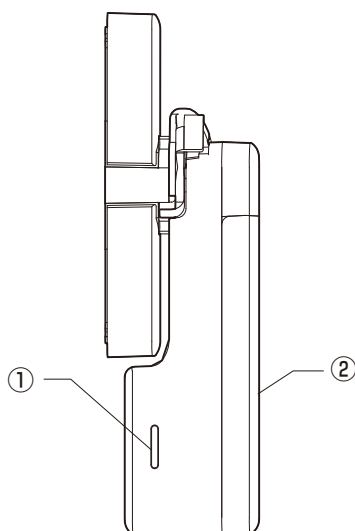
各部のなまえとはたらき

⚠ 警 告

- 「スマートクレセント」「スマートサムターン」は電波を利用する機器です。植込み型医療機器に近づけないでください。(医療機器の正常な作動を損なうおそれがあります。) 植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。

1

スマートクレセント

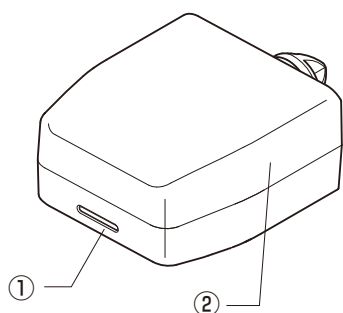


番 号	なまえ	はたらき
①	LED(赤)	ペアリング時に点灯または点滅します。
②	電池カバー	電池交換の際に外します。

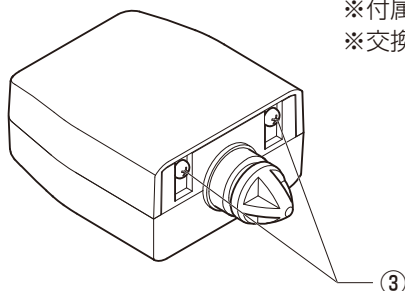
※付属の電池は短期間で消耗することがあります。
※交換する電池は、単5形アルカリ乾電池（2本）を使用してください。

2

スマートサムターン



番 号	なまえ	はたらき
①	LED(赤)	ペアリング時に点灯または点滅します。
②	電池カバー	電池交換の際に外します。
③	ケース上下固定ねじ	電池交換の際にこのねじを取り外してから電池カバーを外します。



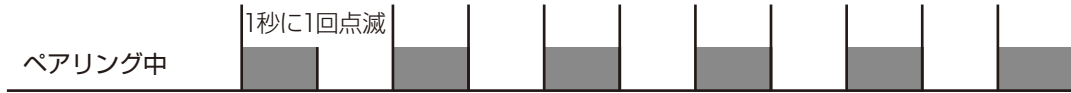
※付属の電池は短期間で消耗することがあります。
※交換する電池は、単5形アルカリ乾電池（2本）を使用してください。

3

LED表示について

パターン①(ペアリング中)

ペアリングモードが開始されるとLEDが1秒に1回点滅します。



ペアリングが完了すると点滅パターンが③に移行します。

③に移行せずに点滅が終了した場合はタイムアウトになります。アプリ画面に従って再度ペアリングしてください。

パターン②(施錠位置設定中)

施錠位置設定中は0.1秒間隔2回点滅後に2秒消灯を繰り返します。

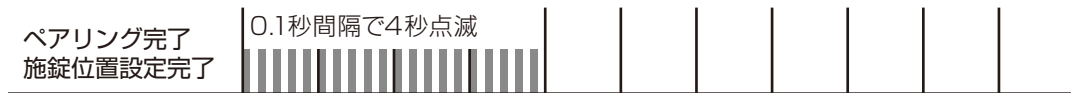


施錠位置設定が完了すると点滅パターンが③に移行します。

③に移行せずに点滅が終了した場合はタイムアウトになります。アプリ画面に従って再度施錠位置設定してください。

パターン③(ペアリング完了・施錠位置設定完了)

ペアリングもしくは施錠位置設定が完了するとLEDが0.1秒間隔で4秒点滅します。



パターン④(電池交換時)

電池交換時にはLEDが1秒間隔で3回点滅します。



パターン⑤(OTA完了時)

OTA完了時にはLEDが0.5秒間隔で3回点滅します。



Life Assist2との連携について

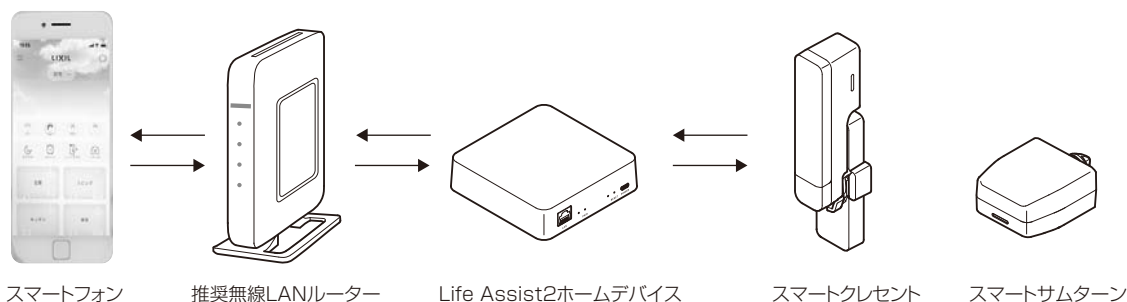
1

Life Assist2について

Life Assist2を利用してローカル接続やインターネット接続ができます。

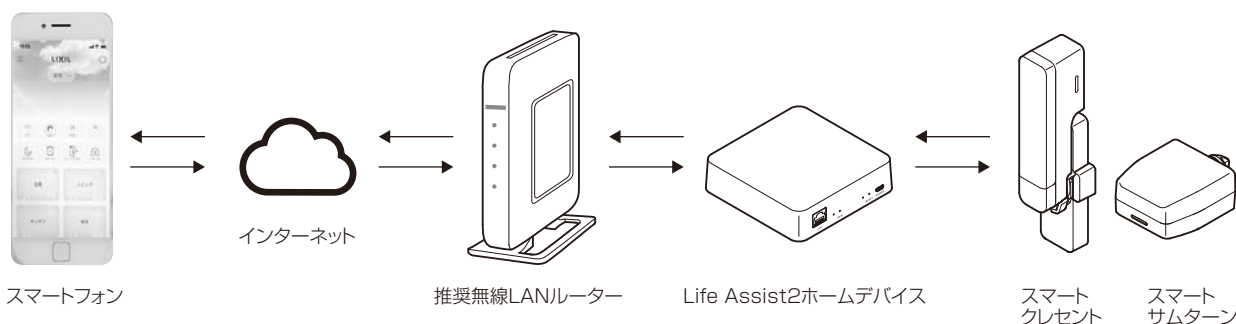
■ローカル接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーターで、インターネット回線の開通前やインターネット回線が不通になった場合に「スマートクレセント」「スマートサムターン」を設定したり、状態を確認できます。



■インターネット接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーター、インターネット接続で宅内すべての「スマートクレセント」「スマートサムターン」を、宅内・宅外から状態確認することができます。



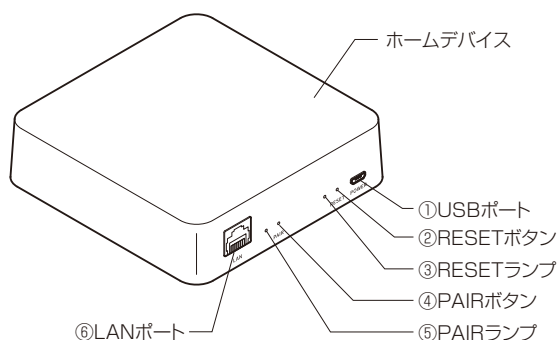
「Life Assist2」について、詳しくはこちらから。

Life Assist2 サポートサイト

<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>



■Life Assist2ホームデバイスの各部の名称とはたらき



番号	名 称	説 明
①	USBポート	付属のUSBケーブルとACアダプタに繋げます
②	RESETボタン	※通常時は使用しません
③	RESETランプ	通信時に白点灯、インターネット接続時は白点滅 通信エラー時は消灯
④	PAIRボタン	※通常時は使用しません
⑤	PAIRランプ	通常通信時は消灯、接続時は白点滅 接続成功時は白点灯
⑥	LANポート	付属のLANケーブルに繋げます

詳しくは Life Assist2 サポートサイトをご覧ください。

2

Life Assist2の登録と初期設定について

■ホームデバイスの設置・Life Assist2の初期設定について

「スマートクレセント」「スマートサムターン」をご使用いただくには、Life Assist2ホームデバイスおよび専用アプリが必要です。詳細については、サポートサイトをご覧ください。



**Life Assist2
サポートサイト**



<https://lifeassist-support.lxil.co.jp/hc/ja>

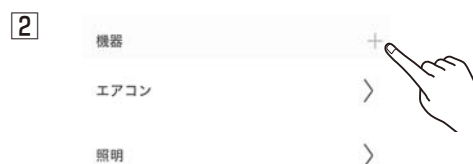
アプリを使用するにはMyLIXILアカウントの登録が必要です。

■ホームデバイスとのペアリングの手順

●スマートクレセントの場合



アプリを起動し、ホーム画面を開きます。
左上のメニューアイコンを押します。
⇒「メニュー」画面になります。



「機器」の「+」を押します。
⇒「機器を追加」画面になります。



「後付け可能な機器」から「施錠センサー」を押します。
⇒「施錠センサー」画面になります。



「スマートクレセント」を押します。
⇒「ホームデバイスを選択」画面になります。



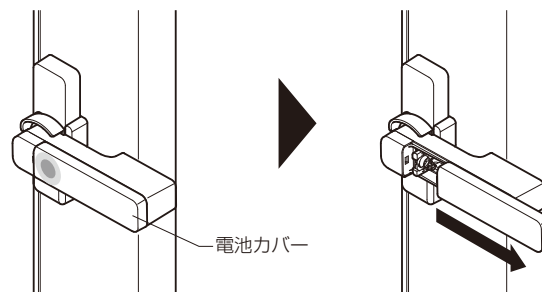
スマートクレセントを追加するホームデバイスを
選択し、右上の「次へ」を押します。
⇒「ペアリング準備」画面になります。

6



スマートクレセントの電池カバーを押し込みながらスライドして外します。

【電池カバーの外し方】

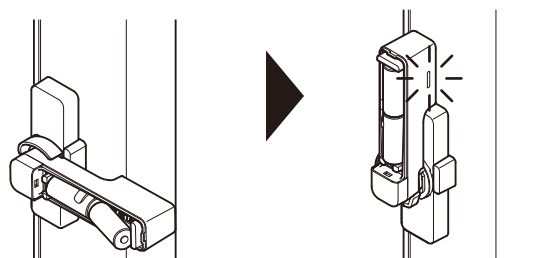


電池カバーを押し込みながらスライドして外します。

7



アルカリ単5形乾電池を入れます。
LEDランプが1秒間隔で赤く点滅します。
LEDランプの点滅を5秒以上確認後、右上の「次へ」を押します。
⇒「ペアリング」画面になります。



アルカリ単5形乾電池を入れます。

1秒間隔で赤く点滅します。
(電池を入れて最大50秒間)

8

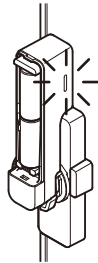


LEDランプが赤く点滅している間に「ペアリング開始」を押します。

9



ペアリングが完了するまでしばらく待ちます。ペアリングが完了すると、LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点滅します。



0.1秒間隔で赤く早点滅します。
(4秒間)

10



画面に「ペアリング完了」がポップアップ表示されます。「OK」を押して次の手順に進みます。

※LEDランプ点滅中に「ペアリング完了」のポップアップ画面が表示されない場合はペアリング失敗です。右記画面になりますので「OK」を押して電池を入れなおし、再度手順⑧から実施します。また、Life Assist2ホームデバイスとスマートクレセントを近づけてみてください。改善されることがあります。



11



⑥【電池カバーの外し方】とは逆の手順で、電池カバーを取り付けます。右上の「次へ」を押します。⇒「情報を入力」画面になります。

12



機器名に「スマートクレセント(L)」または「スマートクレセント(R)」という名称が表示されます。
設置スペースの「>」を押します。

13



設定したい設置スペースを選択します。
⇒「情報を入力」画面に戻ります。

14



選択した設置スペース名が表示されていることを確認後、「完了」を押します。

15

以上で、ペアリングは完了です。
引き続き施錠位置の初期設定を行います。

●スペースの追加方法



新たに設置スペースを作成するため、
設置スペースの「+」を押します。
⇒「スペース」画面になります。



スペースの種類を選択します。ここではリビング
を選択しています。「リビング」を押したあと、
「次へ」を押します。



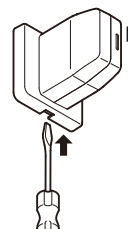
スペース名を入力して「次へ」を押します。
情報入力画面に戻りますので⑫からペア
リング手順を再開します。
※ここでは「リビング」のまま進みます。

●スマートサムターンの場合

ケースを開ける際は精密ドライバーが必要です。

ペアリングは、スマートサムターンを台座へ取り付けの前に行います。

スマートサムターンが取り付けられている場合は右図のように取り外します。



台座カバー下にある金属部を先の細いもの(マイナスドライバー等)で押しながらサムターンを矢印の方向に抜きます。

1



アプリを起動し、ホーム画面を開きます。
左上のメニューアイコンを押します。
⇒「メニュー」画面になります。

2



「機器」の「+」を押します。
⇒「機器を追加」画面になります。

3



「後付け可能な機器」から「施錠錠センサ」を押します。
⇒「施錠錠センサ」画面になります。

4



「スマートサムターン」を押します。
⇒「ホームデバイスを選択」画面になります。

5



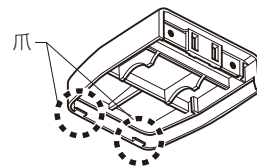
スマートサムターンを追加するホームデバイスを選択し、右上の「次へ」を押します。
⇒「ペアリング準備」画面になります。

6



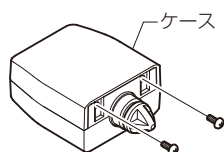
スマートサムターンのねじを外し、ケースを開けます。

※ケースを開ける際は、精密ドライバーを使用してください。
※勢いよく開けるとケースの爪が破損するおそれがあります。

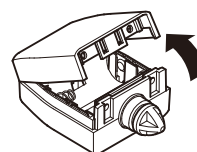


【ケースの開け方】

①側面のねじを外します。



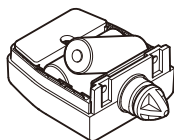
②下図のようにケースを持ち上げて開けます。



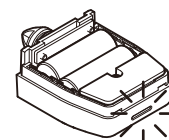
7



アルカリ単5形乾電池を入れます。
LEDランプが1秒間隔で赤く点滅します。
LEDランプの点滅を5秒以上確認後、右上の「次へ」を押します。
⇒「ペアリング」画面になります。



アルカリ単5形乾電池を入れます。



1秒間隔で赤く点滅します。
(電池を入れて最大50秒間)

8

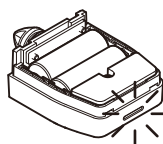


LEDランプが赤く点滅している間に「ペアリング開始」を押します。

9



ペアリングが完了するまでしばらく待ちます。
ペアリングが完了すると、LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く点滅します。



0.1秒間隔で赤く点滅します。
(4秒間)

10



画面に「ペアリング完了」がポップアップ表示されます。「OK」を押して次の手順に進みます。

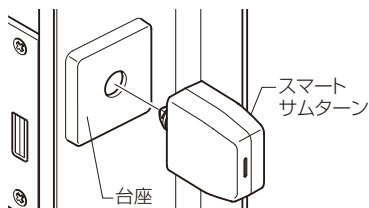
※LEDランプ点滅中に「ペアリング完了」のポップアップ画面が表示されない場合はペアリング失敗です。右記画面になりますので「OK」を押して電池を入れなおし、再度手順⑧から実施します。
また、Life Assist2ホームデバイスとスマートサムターンを近づけてみてください。改善されることがあります。



11



⑥【ケースの開け方】とは逆の手順でケースを閉め、スマートサムターンを台座に取り付けます。
スマートサムターンを取り付け後、右上の「次へ」を押します。
⇒「情報を入力」画面になります。



※台座への取り付け方法の詳細は「取付け説明書」を参照してください。

12



機器名に「スマートサムターン」という名称が表示されます。
設置スペースの「>」を押します。

13



設定したい設置スペースを選択します。
⇒「情報を入力」画面に戻ります。

14



選択した設置スペース名が表示されていることを確認後、「完了」を押します。

15

以上で、ペアリングは完了です。
引き続き施錠位置の初期設定を行います。

●スペースの追加方法

1



新たに設置スペースを作成するため、
設置スペースの「+」を押します。
⇒「スペース」画面になります。

2



スペースの種類を選択します。ここではリビング
を選択しています。「リビング」を押したあと、
「次へ」を押します。

3



スペース名を入力して「次へ」を押します。
情報入力画面に戻りますので⑫からペア
リング手順を再開します。
※ここでは「リビング」のまま進みます。

3

センサの施錠位置調整の手順

※ペアリング完了後、続けて施錠位置設定を行います。

後からすることも可能ですが、カギの状態判定の精度を高めるために続けて行うことを推奨します。

■スマートクレセントの場合

1



スマートクレセントを解錠位置にし、「次へ」を押します。

2

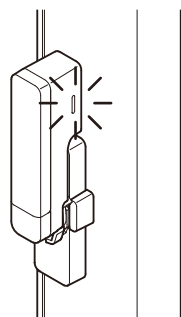


「調整開始」を押してすぐに(5秒以内)スマートクレセントを施錠位置にします。

3



解錠から施錠になると、LEDランプが0.1秒間隔の点滅2回後に2秒消灯を最大で25秒間繰り返します。そのまま待ちます。



0.1秒間隔の赤い点滅2回後に2秒消灯を繰り返します。(解錠から施錠後最大25秒間)



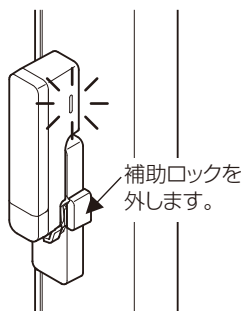
※「調整に失敗しました」または「タイムアウトしました」の画面になったら調整は失敗です。再度1から設定し直します。

4



LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点減したら調整完了です。次に施錠錠のアプリ表示の確認をします。

補助ロックを外します。

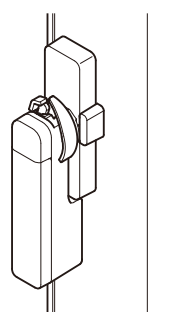


0.1秒間隔で赤く早点減します。(4秒間)

5



スマートクレセントを施錠位置から解錠位置にします。アプリの表示が解錠状態になっていることを確認します。



スマートクレセントを解錠位置にします。

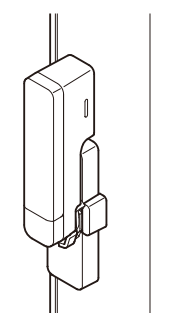
※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して①から設定し直します。

6



アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していることが確認できましたら、「調整完了」を押します。

続けて、スマートクレセントを解錠位置から施錠位置にします。アプリの表示が施錠状態になっていることを確認します。



スマートクレセントを施錠位置にします。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して①から設定し直します。

7

以上で、施錠位置の設定は完了です。

引き続き施錠センサを追加する場合は「機器を追加」の画面に戻り追加します。追加がない場合はアプリ画面を閉じて終了させます。



■スマートサムターンの場合

1



スマートサムターンを解錠位置にし、「次へ」を押します。

2

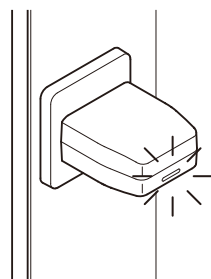


「調整開始」を押してすぐに(5秒以内)スマートサムターンを施錠位置にします。

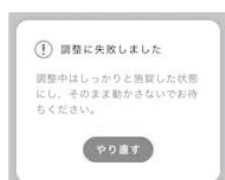
3



解錠から施錠に変わると、LEDランプが0.1秒間隔の点滅2回後に2秒消灯を最大で25秒間繰り返します。そのまま待ちます。



0.1秒間隔の赤い点滅2回後に2秒消灯を繰り返します。(解錠から施錠後最大25秒間)

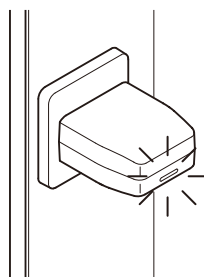


※「調整に失敗しました」または「タイムアウトしました」の画面になったら調整は失敗です。再度1から設定し直します。

4



LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点減したら調整完了です。次に施解錠のアプリ表示の確認をします。

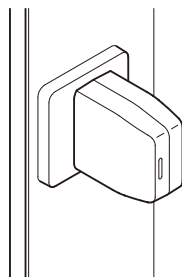


0.1秒間隔で赤く早点減します。(4秒間)

5



スマートサムターンを施錠位置から解錠位置にします。アプリの表示が解錠状態になっていることを確認します。



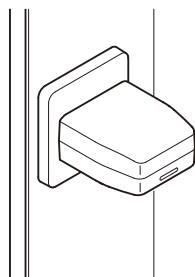
スマートサムターンを解錠位置にします。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートサムターンの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して④から設定し直します。

6



続けて、スマートクレセントを解錠位置から施錠位置にします。アプリの表示が施錠状態になっていることを確認します。



スマートサムターンを施錠位置にします。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して④から設定し直します。

アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していることが確認できましたら、「調整完了」を押します。

7

以上で、施錠位置の設定は完了です。

引き続き施解錠センサを追加する場合は「機器を追加」の画面に戻り追加します。追加がない場合はアプリ画面を閉じて終了させます。



4

スマートフォンアプリ「Life Assist2」の画面の見方

■画面表示

リビング画面または機器一覧画面から「スマートクレセント」「スマートサムターン」の施錠状態を確認することができます。

ホーム画面



①部屋(リビング)画面



②機器画面



施錠もしくは解錠の状態を確認できます。

状態	施錠	解錠
アイコン		

5

電池消費時の表示について



電池交換が必要な状態になると「電池を交換してください」の通知が届きます。通知を押して画面ロックを解除します。
⇒「LifeAssist2」アプリが開きます。



機器一覧画面から電池交換が必要な機器を確認します。電池消費が起きている機器では状態表示が上面のように「?」になっていますので「?」を押します。



機器の電池が消耗した状態では「電池を交換してください」の表示が出ますので電池交換をします。
※「OK」を押すと「機器一覧」画面に戻ります。
※「電池の交換方法」を押すとサポートサイトが開きますのでページに従って電池交換をします。

6

「Life Assist2」アプリケーションの機器削除の方法

■スマートクレセントの場合

1



「Life Assist2」アプリを立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンを押します。

2



メニュー画面で「施錠センサー」の「>」を押します。

3



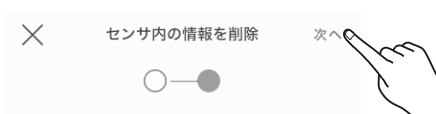
機器一覧から削除する機器の「>」を押します。

4



「機器を削除」を押します。

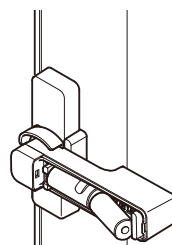
5



① センサを初期化するため、電池を3回連続で抜き差しします。1回につき10秒以内で行う必要があります。

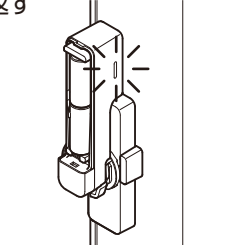
② LEDが1秒間隔で5秒以上赤く点滅したことを確認したら、「次へ」を押します。

アプリ内で削除する前に機器側を初期化する必要があります。画面の指示に従って電池の抜き差しを行い、初期化します。初期化完了後「次へ」を押します。



電池を抜きます。

3回繰り返す



電池を入ると1秒間隔で3回点滅します。点滅終了後再度電池を抜いて入れなおします。
※3回繰り返すと3回以上点滅するようになりますので3回以上点滅することを確認してからカバーを付けます。

6



画面の指示に従って「削除」を押します。
その後、「完了」を押します。

■スマートサムターンの場合

1



「Life Assist2」アプリを立ち上げてホーム画面を表示します。画面左上のメニューボタンを押します。

2



メニュー画面で「施解錠センサ」の「>」を押します。

3



機器一覧から削除する機器の「>」を押します。

4



「機器を削除」を押します。

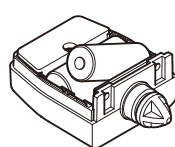
5



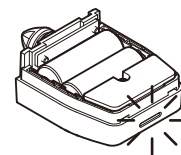
アプリ内で削除する前に機器側を初期化する必要があります。画面の指示に従って電池の抜き差しを行い、初期化します。

初期化完了後「次へ」を押します。

3回繰り返す



電池を抜きます。



電池を入れると1秒間隔で3回点滅します。点滅終了後再度電池を抜いて入れなおします。

※3回繰り返すと3回以上点滅するようになりますので3回以上点滅することを確認してからカバーを付けます。

6



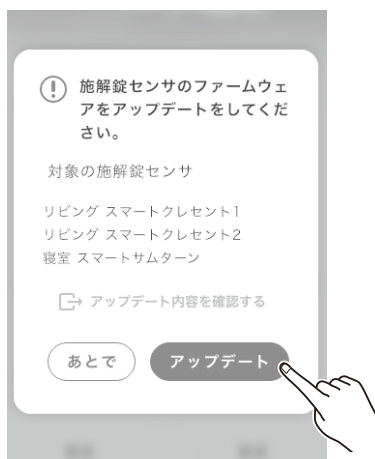
画面の指示に従って「削除」を押します。その後、「完了」を押します。

7

OTA（ファームウェアアップデート）について

アプリを開いたとき、次の通知が表示された場合はファームウェアのアップデートが必要です。
以下の手順に従い、機器のアップデートを行ってください。なお、機器のアップデートは1台ずつしか実施できません。

1



「アップデート」を押します。

2



「ファームウェア」の
「アップデートできます >」を押します。

3



「アップデートする」を押します。

4



3分以内に一度電池を取り外し、再度取り付けます。LEDが0.5秒間隔で3回赤点滅しますので、点滅を確認したら「次へ」を押します。

5



アップデートが開始されると左記画面になります。

※アップデートには数時間かかることがあります。アップデート中もセンサとして使用できますので、「<」を押してホーム画面まで戻ります。

点検とお手入れ

※ここでは、操作をする場合を守るべき安全事項を説明しています。

点検

- 使用時に異常がある場合はお買い求めの工務店、販売店またはLIXIL修理受付センターへご連絡をお願いいたします。
- 「スマートクレセント」「スマートサムターン」のファームウェアが最新か確認してください。最新でない場合は、アップデートしていただくようお願いいたします。ファームウェアの状態は下記画面から確認してください。



お手入れ

- 表面についたゴミ・ホコリ・砂などを取り除いてください。
- お手入れには柔らかい布・スポンジを使用してください。
- お手入れに布・スポンジを使用する場合は必ず乾いたものをお使いください。

正しく動作しない場合

ここでは、故障の見分け方および、故障やご使用上でご不明な点の連絡先について説明します。

「スマートクレセント」「スマートサムターン」が動かない場合

ここをお調べください	処置のしかた	参照ページ
停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください。 停電復帰後、Life Assist2機器の電源プラグを再度セットして動作を確認してください。	—
ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをセットしてください。 ブレーカーを戻した後、Life Assist2機器の電源プラグを再度セットして動作を確認してください。	—
電池切れではありませんか？	新しい電池と交換してください。	P.22
無線機を使っていませんか？	「スマートクレセント」「スマートサムターン」のそばで無線機は使用しないでください。	—
高周波ノイズの出る物が近くにありませんか？	「スマートクレセント」「スマートサムターン」のそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。	—

- お問合わせ先については、P.1「■重要なお知らせ」を参照してください。



商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ 対象商品 サッシ・ドア商品

■ 保証期間 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまる場合がありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うサビ、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001 FAX. 03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は

旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433 FAX. ☎ 0120-413-436

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAP-610	事業所コード FN95	2022.10.1発行
--------------	-------------	-------------

